

大阪公立大学 専任教員募集要項

〔法学研究院・法学研究科・政治過程論分野〕

2026年7月1日

人事委員会

大阪公立大学では、下記のとおり専任教員を募集します。

1	募集人員	准教授 1名	
2	所属	法学研究院・法学研究科・法学部・政治過程論	
3	研究分野の内容	日本を分析対象に含めた政治過程の研究	
4	職務内容 (予定)	教育	<ul style="list-style-type: none"> ・担当授業科目(予定) 〈学部〉政治過程論、専門演習 等 〈研究科〉政治過程論特論、政治過程研究、研究指導科目 等 ※この他にローテーションで、基幹教育科目(初年次ゼミナール・政治学入門)、学部専門教育科目(政治学概論)、大学院科目(法学政治学ワークショップ)等を担当することがある。 ・大学院・学部における専門分野の教育及び基幹教育。 ・英語による授業を担当する可能性がある。 ※大阪市立大学および大阪府立大学の学生が在学中は、当該学生に係る教育も担当していただきます。
		研究	<ul style="list-style-type: none"> ・研究にかかる業務
		その他	<ul style="list-style-type: none"> ・社会貢献にかかる業務 ・大学運営にかかる業務
		変更の範囲	<ul style="list-style-type: none"> ・教育、研究、大学の管理運営の範囲内
5	着任予定時期	2027年4月1日(着任時期は応相談)	
6	勤務形態	常勤(任期の定め:なし)	

7	給与・手当等	公立大学法人大阪の制度が適用されます。 https://www.upc-osaka.ac.jp/regulation/
8	勤務場所	大阪公立大学 杉本キャンパス
	勤務場所 (変更の範囲)	法人の定める事業場
9	応募資格	<ul style="list-style-type: none"> ・政治学の研究によって博士の学位を有するか、それに準ずる研究能力を有すること。 ・政治過程論分野で高度の研究を行えること。 ・法学部及び法学研究科において教育・研究指導を行えること。 ・基幹教育を担当するときはこれを誠実に遂行する準備があること。 ・大学の管理運営業務を誠実に遂行する能力と主体性を有すること。 ・学校教育法第9条に規定する欠格事項に該当しない者
10	応募書類	<ul style="list-style-type: none"> ・履歴書（研究・教育歴を記入すること） ・業績一覧 ・論文・著書（主要業績3点以内、PDFで提出すること）
11	応募締切	2026年8月31日（月）
12	選考方法	<p>(1) 1次選考（書類選考）</p> <p>(2) 2次選考（必要に応じて面接・模擬授業等をおこなう）</p> <p>※ なお、面接等に要する経費は、応募者の負担とします。</p>
13	書類提出方法	<ul style="list-style-type: none"> ・以下 URL より応募書類をご提出ください。 https://logoform.jp/f/ZfXMe ・応募書類は1つのzipファイルにまとめたうえで、zipファイル名を「法学研究科政治過程論分野所属教員応募書類+氏名」としてください。パスワードの設定は不要です。 ※ 提出書類に記載された個人情報は、教員採用選考の資料としてのみ利用し、個人情報保護に関する法律に基づいて適正に取り扱います。
14	問合せ先	<p>[専門分野関係]</p> <p>大阪公立大学 法学研究院 大学院法学研究科 政治学研究分野</p> <p>担当者：稗田 健志</p> <p>Mail : thieda(at)omu.ac.jp</p> <p>※ (at) を@に置き換えてください</p> <p>電話： 06-6605-2301</p>

		〔募集全般〕 公立大学法人大阪人事委員会事務局 電話：06-6967-1824（ダイヤルイン）
15	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・本募集は、公立大学法人大阪が、「大阪公立大学」に勤務する教員として採用するものです。 ・大阪公立大学では、多様性の確保および国際化の理念に基づき、専門分野が合致し、同等の教育・研究業績があると認められる場合には、女性教員や外国人教員の積極的な採用に取り組むこととしています。